

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
関係法規2							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
柔道整復学科・昼間部	3年	1期	藤木 裕樹		○		
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門基礎分野	保健医療福祉と柔道整復の理念			座学	1	10	
科目概要							
医療関係者の資格、業務内容と医療に関わる場所に関する法規を解説する。							
目標							
一般目標(GIO) <small>本講義を学習することで達成されるべき目標</small>	柔道整復師法以外の医療資格を理解することで、柔道整復師への自覚をより一層深め柔道整復師として適正な業務を運用できるようにすることが目標となる。						
	到達目標(SBO) <small>一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)</small> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医師法・歯科医師法・保健師助産師看護師法・診療放射線技師法 臨床検査技師等に関する法・理学療法士・作業療法士法・視能訓練士法 言語聴覚士法・臨床工学技士法・義肢装具士法・救急救命士法・歯科衛生士法 歯科技工士法・薬剤師法等の業務を把握し柔道整復師との相違を説明できる段階を目指す。 2. 医療法と柔道整復師法とを把握し他の資格との相違を説明できるようになる。 						
履修に必要な予備知識や技能							
履修に必要な予備知識や技能							
教科書・参考書							
「関係法規」教科書最新版 ①参考資料(基本的に冊子で配布) ②問題資料(基本的に冊子で配布)							
受講上の注意							
疑問、解決できない事について必ず質問すること。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (クイズ/クイズ)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	90					10	100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	医師法・歯科医師法・保健師助産師看護師法の概要			医療従事者の資格と法	資料と筆記用具		
第2回	診療放射線技師法・臨床検査技師法・理学療法士・作業療法士法の概要			医療従事者の資格と法	資料と筆記用具		
第3回	視能訓練士法・言語聴覚士法・臨床工学技士法の概要			医療従事者の資格と法	資料と筆記用具		
第4回	義肢装具士法・救急救命士法・歯科衛生士法・歯科技工士法の概要			医療従事者の資格と法	資料と筆記用具		
第5回	薬剤師法の概要			医療従事者の資格と法	資料と筆記用具		
第6回	医療法(概要について)			医療従事者の資格と法	資料と筆記用具		
第7回	医療法(医療施設について)			医療従事者の資格と法	資料と筆記用具		
第8回	医療法(医療の安全の確保について)			医療従事者の資格と法	資料と筆記用具		
第9回	試験			医療従事者の資格と法	資料と筆記用具		
第10回	解説			医療従事者の資格と法	資料と筆記用具		
実務経験と本講義との関連について							
柔道整復師として接骨院開業から業務運営に携わり、管理者の観点から、柔道整復師法とその関連法について講義する。							
メールアドレス							
fujiki-t@nihonisen.ac.jp							